

平成27年度新宿駅周辺防災対策協議会

東口地域部会の活動について

平成28年6月2日

東口地域部会

東京都赤十字血液センター 新宿東口出張所

田中 真人

平成27年度 地域部会・訓練等スケジュール

2015	5/20(水) 新宿駅周辺防災対策協議会 総会 東口・西口地域部会の報告 今年の計画 講演会(久田先生)等
	6/26(金) 新宿駅周辺防災対策協議会 東口地域部会
	10/29(水) 訓練概要説明会及び図上演習訓練
	11/5(木) 新宿駅周辺防災対策協議会訓練 ※東口・西口同日開催
	12/4(金) 訓練検証会

東口地域図上演習訓練

1 目的

「大規模地震発生直後における施設管理者等による建物の緊急点検に係る指針」(内閣府)のチェックリストを用いて、建物の安全性を早期確認する。

また、「安全」・「危険」の被害状況の違いに応じたお客様への対処方法、手順や現地本部でどのような情報共有をすることが有効かを確認する。

2 日時

平成27年10月29日(木) 13:15～16:00

3 場所

新宿区役所本庁舎5階 大会議室 (歌舞伎町1-4-1)

4 参加者数

15団体 約30名

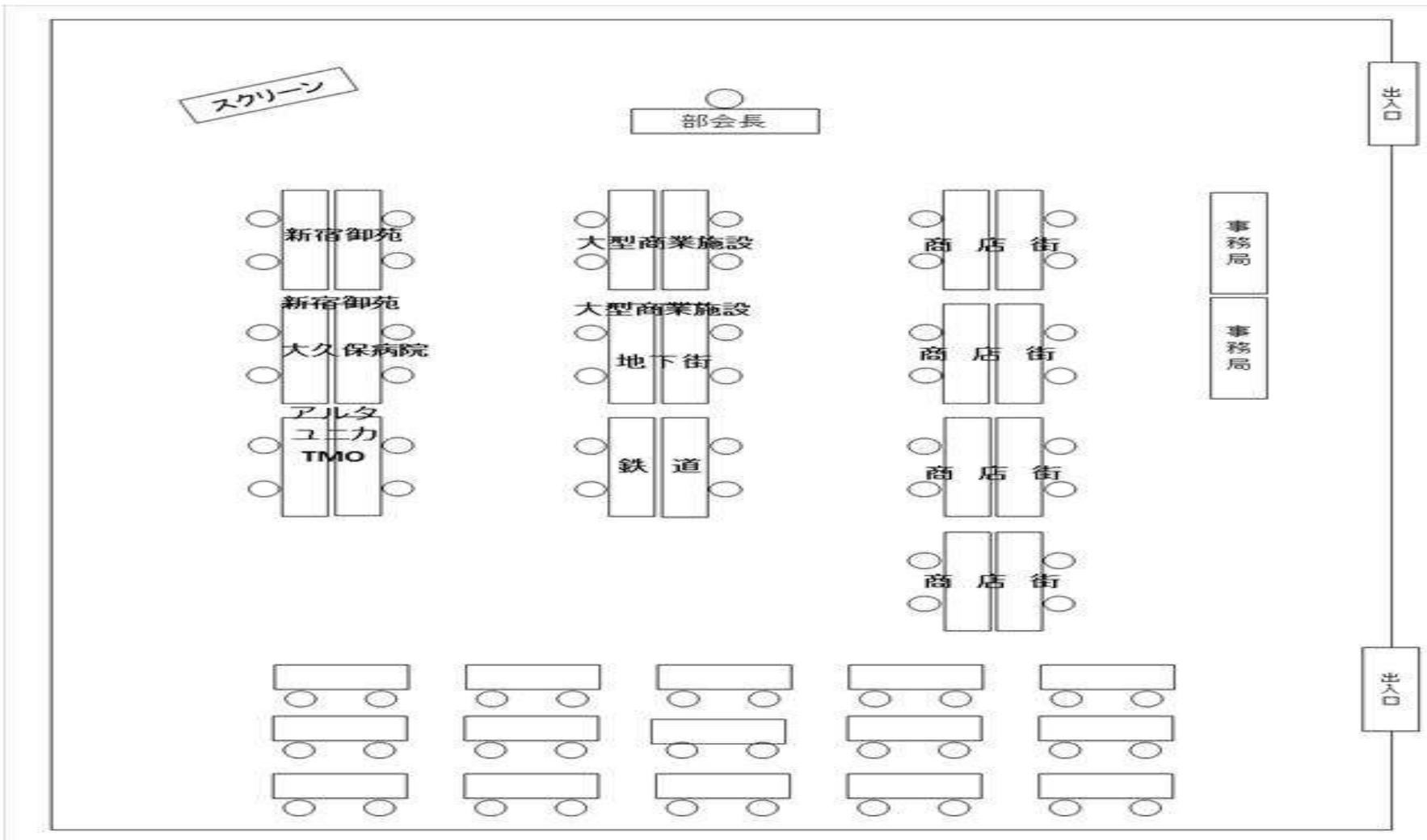
5 訓練想定

都内で震度6強以上の地震が発生 東京湾北部地震M7.3

※訓練終了後、東口現地本部の立上げに必要な資器材倉庫等を確認した。

東口地域図上演習訓練

6 レイアウト図



東口地域図上演習訓練

【訓練内容】

スクリーンに地震の概要及び建物被害(写真による模擬情報)を表示、「大規模地震発生直後における施設管理者等による建物の緊急点検に係る指針」(内閣府)のチェックリストを用いて、建物が安全であるか、危険なのかを判定した。

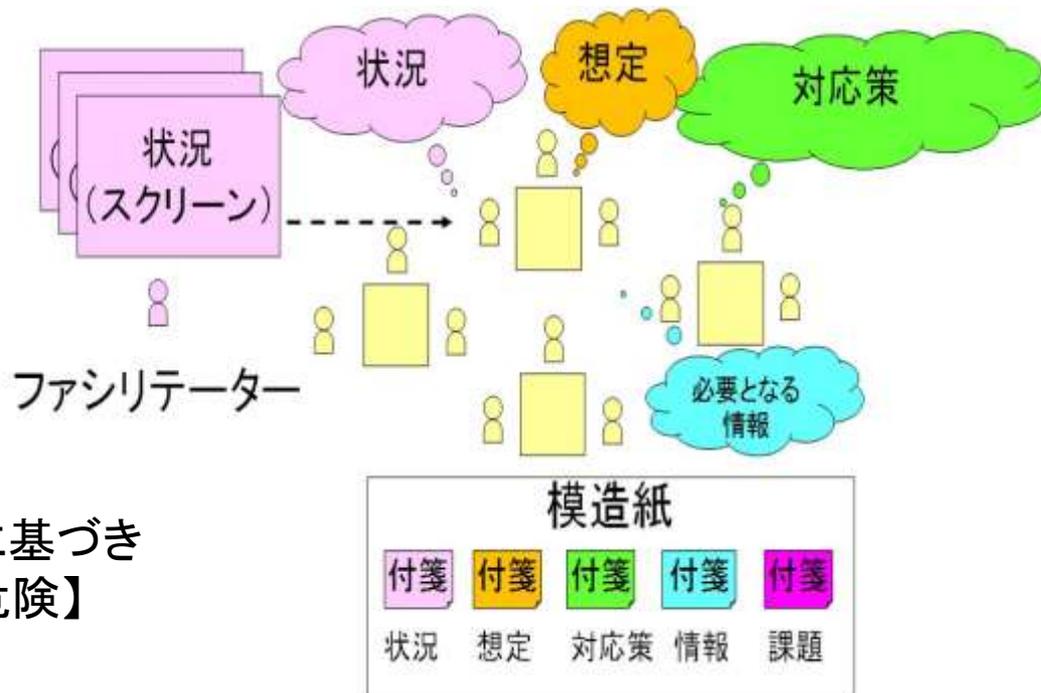
建物の判定に続いて、想定地震に基づき、状況設定等を行い、その状況下において具体的な対応策・必要となる情報・課題をワークショップ形式で洗い出し、整理した。



模擬建物の被害を確認した写真



チェックリストに基づき判定【安全】【危険】



東口地域図上演習訓練



写真による模擬情報(建物外観)



写真による模擬情報(柱)



対応策・情報・課題の抽出、整理①



対応策・情報・課題の抽出、整理②

東口地域図上演習訓練



検討結果の発表①



検討結果の発表②



夜間・休日における入口の確認



東口現地本部資器材保管場所の確認

東口地域地震防災訓練（実動訓練）

1 目的

大規模地震発生時の新宿駅周辺地域における混乱防止と被害軽減に向けて、地域や防災関係機関の連携を強化し、自助・共助に基づく地域防災力の向上を図る。

2 日時

平成27年11月5日（木） 13:00～16:00

3 場所

新宿区役所第一分庁舎1階（新宿区歌舞伎町1-5-1）

東京都健康プラザ ハイジア（歌舞伎町2-44-1）

4 参加者数

28団体 約100名

5 訓練想定

都内で震度6強以上の地震が発生 東京湾北部地震M7.3

6 訓練内容

- (1)建物簡易判定訓練(事前に自組織で実施)
- (2)東口現地本部情報共有訓練(訓練会場で実施)
- (3)負傷者対応訓練(訓練会場で実施)

(1) 建物簡易判定訓練

1 訓練場所

事前に自組織にて実施

2 訓練内容

10月29日の訓練説明会で配布した状況シナリオに基づき、事前に自組織の「建物応急使用可否判定」を実施した。

状況シナリオ

チェックシート

○安全と判断

- ・滞在者の建物内での待機
- ・帰宅困難者等の受け入れ

↓
お客様を留める

○危険と判断

- ・滞在者の建物内からの退避
- ・帰宅困難者等の受け入れ断念

↓
お客様を避難誘導

(2) 東口現地本部情報共有訓練

1 訓練場所

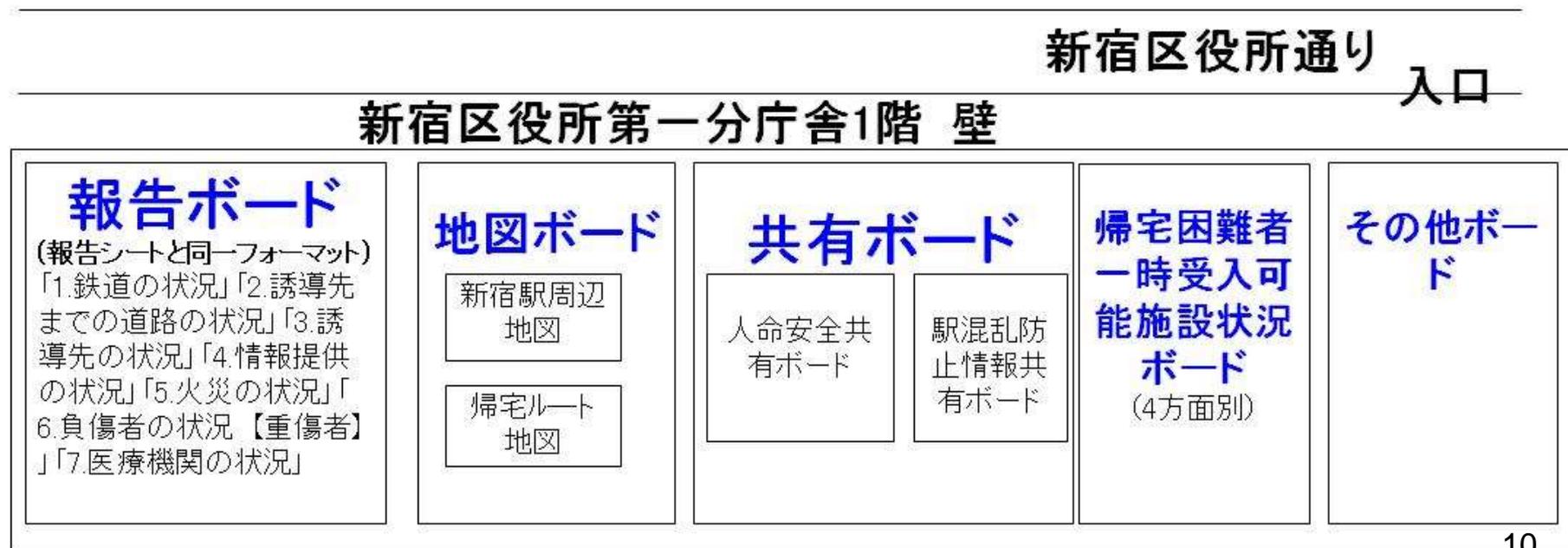
新宿区役所第一分庁舎1階(新宿区歌舞伎町1-5-1)

2 訓練内容

現地本部が立ち上がり、協議会メンバーが現地本部へ情報を持ち寄り、必要事項をルールに基づいてボードに記載、必要な情報をシートに書き写して持ち帰るという、情報共有・情報伝達の一連の流れの確認を全員が行った。

また、街頭ビジョンでは、情報発信訓練を実施した。

【「東口現地本部」新宿区役所第一分庁舎1階のレイアウト】



(2) 東口現地本部情報共有訓練



情報を持ち寄り、共有する



必要な情報を持ち帰る



情報発信の様子(アルタビジョン)



情報発信の様子(フラッグスビジョン)

(3) 負傷者対応訓練

1 訓練場所

- (1) 新宿区役所第一分庁舎1階(歌舞伎町1-5-1)
- (2) 東京都健康プラザ ハイジア(歌舞伎町2-44-1)

2 訓練内容

- (1) 各事業所(新宿区役所第一分庁舎1階に各事業所と仮想した場所を用意)
 - ↓ ★アクションカードを用いて傷病者の選別・応急救護等への協力
 - ↓ ★車付き担架・ブルーシートで「赤」重傷者のみを
応急救護所(ハイジア1階ホール)まで搬送
 - ↓ ※事前のブルーシートのレクチャーに基づく
- (2) 応急救護所(ハイジア)
 - ↓ ◆ハイジアで、トリアージポスト、応急救護所設置
 - ↓ ◆傷病者の到着後、医師会によるトリアージ「赤」は大久保病院へ
 - ↓ ★アクションカードを用いて災害医療(医師会)への協力
- (3) 医療機関(ハイジア1階に大久保病院と仮想したスペースを用意)
 - ↓ ●大久保病院で「赤」重傷者に対する医療処置
 - ↓ ★アクションカードを用いて災害医療(大久保病院)への協力

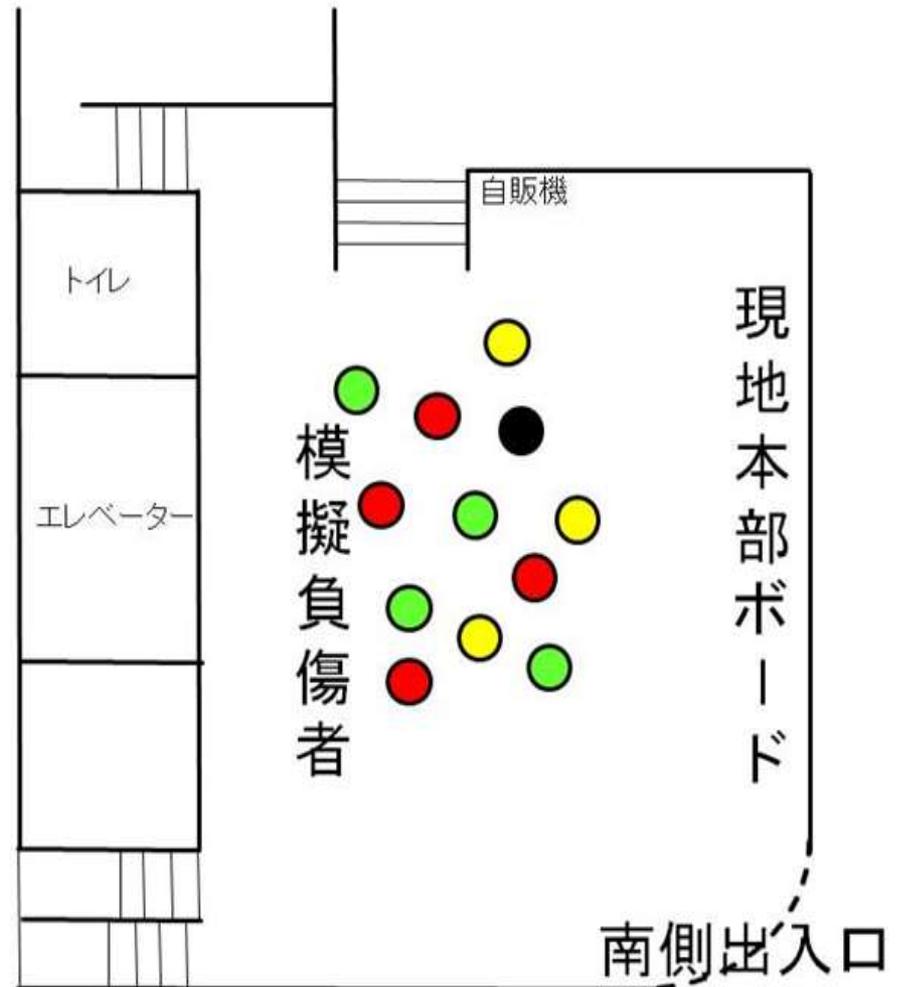
※★、◆、●マークは、次のとおり、訓練実施主体を表す。

★協議会メンバー ◆医師会の医師 ●大久保病院の医師、看護師

(3) 負傷者対応訓練

【搬送ルートと、「負傷者対応訓練」のレイアウト】

搬送ルート



(3) 負傷者対応訓練



傷病者発生



傷病者の選別



担架による搬送方法の指導



ブルーシートによる搬送方法の指導

(3) 負傷者対応訓練



ブルーシートによる搬送



担架による搬送



車付担架による搬送



傷病者が応急救護所に到着

(3) 負傷者対応訓練



応急救護所にて医師会の先生によるトリアージを実施後、重症者のみ大久保病院へ搬送



大久保病院の医師、看護師による診断・処置

(3) 負傷者対応訓練



日本赤十字社の指導による軽症者への応急手当訓練



参加者による応急手当の実施

(3) 負傷者対応訓練

【負傷者一覧その1】

N o	分類	外傷	歩行	呼吸	状況・演技
1	黒1	左側頭部挫創あり	不可	なし	左耳から出血、顔面蒼白、四肢末端冷感あり
2	赤1	腸出出血あり	不可	9	腹部を損傷し、内臓が飛び出しています。歩くことができず、痛みと恐怖で声も出ない。周りの人が大声で声をかけると、目をあける。顔色が悪く腹部を抑えている。何か聞かれても答えず「うっ、うっ、」と苦しそうにしてください。
3	赤2	多量出血あり	不可	9	痛みが強く切断された脚を探している。
4	赤3	明らかな外傷なし	不可	10	全身痙攣あり
5	赤4	右大腿部発赤・腫脹	不可	20	右大腿から末梢は瓦礫の下敷きになり、救出されたが大腿部痛みあり、動けません。お名前は？などと尋ねられても「うっ、うっ、」としか答えることができません。

(3) 負傷者対応訓練

【負傷者一覧その2】

N o	分類	外傷	歩行	呼吸	演技・状況
6	黄1	明らかな外傷なし	不可	18	地震の揺れでプリンターが移動し、首のあたりを強打したようです。意識ははっきりとしているのですが、手足がしびれて感覚がありません。「手も足も動かないんです」と訴えて下さい。
7	黄2	多量出血あり	不可	20	右下腿の骨が折れて飛び出しているので、痛くてたまりません。痛い、助けて、と大声で叫び続ける演技を続けて下さい。医師などが右足に触れたら、痛がって下さい。
8	黄3	軽い擦傷	不可	28	地震の揺れが続く中、意識が混乱していて、興奮状態で落ち着きがなく、手足を良く動かし、本人は意味不明な言葉を発しています。
9	緑1	右前腕開放創	可	20	右前腕部の骨が折れて飛び出しているので、痛くてたまりません。右腕を支えながら、痛い、助けて、と叫び続けて痛みを訴えて下さい。
10	緑2	左ほほ挫創	可	20	頭を壁にぶつけ、頭を抱えてうずくまる。「頭が痛い・・・」と、訴えて下さい。
11	緑3	左前腕ガラス刺さっている	可	20	腕にガラスが刺さっており、出血しています。痛くてたまらないので、早くガラスを抜いてほしいと訴え、真っ先に病院へ連れて行ってほしいとわがままを言い続けて下さい。
12	緑4	右ほほ挫創	可	20	顔面から出血しており、首から胸にも血が流れています。顔に傷が残るのではないかと心配で泣いています。早く治療してほしいと顔を押しさえて泣きながら訴えます。19



ご清聴ありがとうございました